

「グリーンラインを愛する会」の「捨てられ犬保護活動」

「グリーンラインから犬を居なくする」

グリーンラインに居る犬たちは、大別すると「野犬」と「捨てられ犬」です。

野犬(いわゆるノラ犬)



生まれた時から人に飼われた事がない。
ほとんど人にはなつかない。
人にかみつ়事も多い。
ほとんどが何かの寄生虫や病気を
持っている。
保護する事は難しい。

「野犬にえさを与えないで！」

「かわいそう」という同情心から、野犬にえさを与えると・・・。

野犬は繁殖し、数が増えます。

数が増えるとなえさが足りなくなり、凶暴化し、病気や餓死が増えます。

「安易な同情は問題をさらに深刻にする」事を忘れないで下さい。



捨てられ犬

推定年間50頭
(現地でほとんど死亡)

悲しい現場に出会う事もまれではないのです

「助けられる犬はほんの一握り」

それだけに保護した犬は何としても助けたい。

この可哀相な犬たちの命を見殺しにはできない。

全力でこれらの犬たちを救出し、新たな飼い主を探します。

